

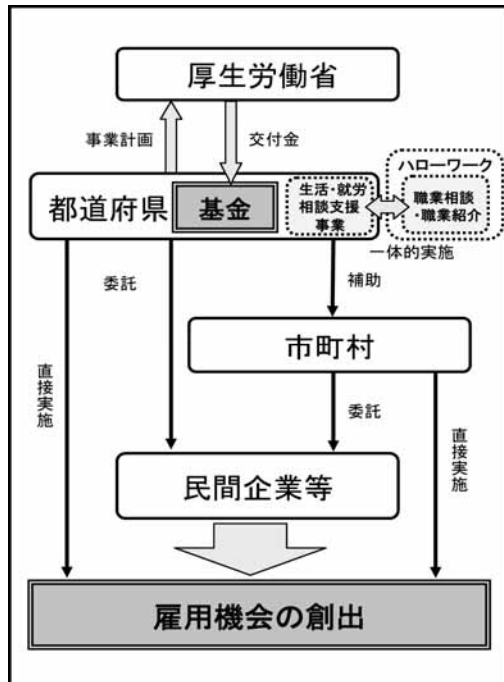
平成23年度補正予算(経済局関連部分)の概要について

緊急雇用創出事業臨時特例基金事業について

【制度概要】

国(厚生労働省)は、厳しい雇用情勢が続く中で、緊急に非正規労働者・中高年齢者等の離職者等に対する雇用を確保するため、全額国費により平成21~23年度の3か年(一部平成24年度まで)にわたり、8,500億円の「緊急雇用基金事業」を実施しています。

<事業の流れ>



<事業要件>

緊急雇用基金事業	
雇用期間	6ヶ月以内とし、更新1回可(ただし、重点分野雇用創造事業については1年以内とし、更新は不可)
事業実施要件	新規雇用失業者に係る人件費が事業費の1/2以上
対象事業	失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出を目的として行う事業

【平成23年度補正予算について】

引き続き厳しい雇用情勢が続く中、平成23年度当初予算の82事業、総事業費20億3,400万円に追加して、補正予算では、「調査研究資料データベース化事業(政策局政策課)」や「償却資産調査事業(財政局法人税務課)」等、5事業で計5,800万円の事業費を計上し、合計で20億9,200万円とします。

<事業規模>

	当初予算	補正予算	合計
事業に従事する労働者数 ()は新規に雇用する失業者数	1,105人 (1,040人)	62人 (56人)	1,167人 (1,096人)
事業数	82事業	5事業	87事業
事業総額	2,034百万円	58百万円	2,092百万円

「ジョブマッチングよこはま」求人開拓員拡充事業について 15,434 千円(県補助金)

本市では、市内企業と横浜で働きたい人をマッチングする無料職業紹介事業「ジョブマッチングよこはま」を委託により実施しています。

【事業の内容】

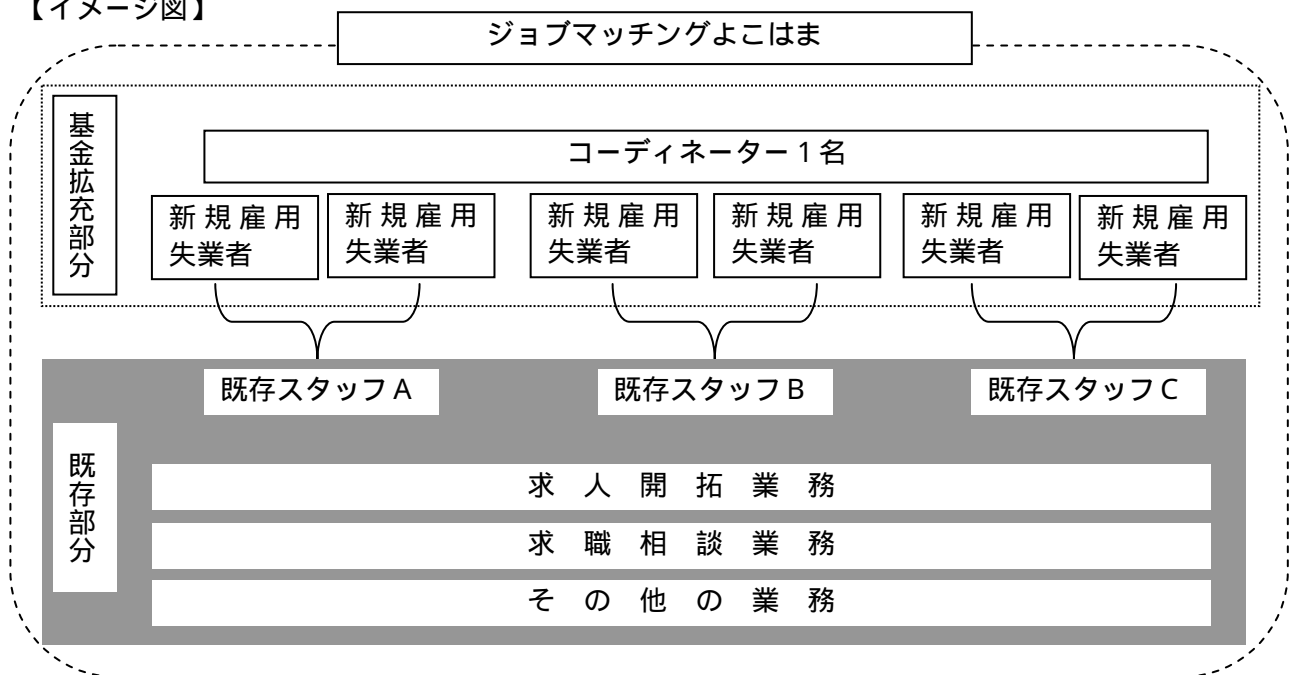
本事業における求人開拓を拡充することにより、事業の推進を図るとともに、事業PRを行います。

労働者数：当事業に従事する労働者数7人（うち新規に雇用する失業者数は6人）

<主な業務>

- ・市内経済団体傘下の所属事業所等への訪問営業
- ・誘致等により進出した企業が集中するエリア（MM地区等）への訪問営業 など

【イメージ図】



【参考：3か年の事業実績】

		20年度	21年度	22年度
企業	新規登録数 / 登録数	39 / 53 社	72 / 99 社	56 / 158 社
	新規求人数 / 求人数	170 / 279 人	243 / 431 人	216 / 699 人
求職者	新規登録者数 / 登録数	122 / 102 人	419 / 344 人	458 / 522 人
	相談件数	378 件	1,015 件	1,088 件
	就職決定者数	30 人	102 人	255 人

登録数及び求人数は年度末時点の数値です。